

2022年10月25日

各位

CKD株式会社

<https://www.ckd.co.jp/>

中国市場向け医薬品自動包装機「FBP-600W」 発売のお知らせ

CKD株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：奥岡 克仁）は、錠剤やカプセルなどの医薬品を包装するPTP包装機（※1）において、日本国内でトップシェアを持つメーカーであり、製薬会社様より高い評価をいただいています。

このたび、中国市場向け医薬品自動包装機「FBP-600W」を2022年10月26日に発売いたします。

※1 PTP (Press Through Pack)：包装体を指で押して取り出す包装形態の頭文字の略

1. 開発の背景

中国における医薬市場は拡大傾向にあり、PTP包装機の需要は着実に増加しています。この需要に対応するべく、ハイエンドモデルをラインアップいたします。

2. 主な用途

錠剤やカプセルなど医薬品のPTP自動包装

3. 製品の特長

(1) 日本品質の実現

日本で培った技術を活用し、中国現地生産で日本品質を実現しました。

(2) 6000錠対応で世界最小クラスの機械サイズ

2020年に発売済みの「FBP-300W」が最大3,000錠/分の包装能力に対し、「FBP-600W」は最大6,000錠/分（シール速度は世界最速17.8m/分を達成）のハイエンドモデルでありながら、各機構の配置を見直すことで世界最小クラスの機械サイズを実現しました。

(3) 視認性・清掃性を向上したデザイン

各扉のフレーム枠を最小限に留め、凹凸や死角を減らしました。その結果、視覚的な透明感だけでなく、異常の見える化も可能となりました。あわせて清掃性も向上しました。

(4) 薄型大画面タッチパネルを採用

タッチパネルのアルミボディを専用設計することで、機械本体に合うスタイリッシュで使いやすいデザインとしました。また、機械と検査装置を1つの画面で操作可能とし、スマートフォンのように直感的に様々な設定が可能になりました。

4. 主な仕様

- (1) 被包装品 :錠剤・カプセルなどの医薬品
- (2) 打抜きシート数 :最大 600 シート/分 (最大 6,000 錠/分)
- (3) フィルムスピード :最大 17.8m/分
- (4) 打抜き回数 :最大 300 回/分
- (5) 成形面積 :最大 305×264mm

5. 販売価格 (税抜き)

約 440 万円 (約 8,600 万円) (税抜き)

6. 販売計画

3 年後 (2025 年度) : 1,500 百万円

7. 発売日 2022 年 10 月 26 日

8. 製品写真



以上

<リリース資料に関する問合せ先>

サステナビリティ推進部

広報・ブランディンググループ

TEL 0568-74-1234、FAX 0568-74-1313

メールアドレス ckdkouhou@ckd.co.jp

<製品に関する問合せ先>

自動機械事業本部 統括管理部

販売管理グループ

TEL 0568-74-1316、FAX 0568-77-3412